

岡山白陵中学校 3年生 修学旅行だより

(2日目 5/25(水))

【本日の行程】花巻温泉→花輪 SA→発荷峠：十和田湖展望→十和田湖：昼食→奥入瀬溪流散策→三内丸山遺跡→浅虫温泉：宿泊



生徒達は昨夜しっかりと睡眠をとったようで、朝から元気で体調不良者もなくスタートしました。

本日も昨日に引き続きよい天気です。絶好の旅行日和となりそうです。



最初の見学地は、発荷峠から見る十和田湖です。発荷峠の展望台では遠くの山々と眼下に十和田湖を見渡すことができ、とてもよい景色でした。発荷峠は昔、「薄荷」と書かれていたようですが、「薄」という字は縁起が悪いということで今の漢字になったそうです。また、十和田湖の湖畔では、集合写真を撮り、昼食にきりたんぼ鍋を頂きました。



少しバスで移動し、奥入瀬溪流の散策に向かいました。ここでもよい景色で、特にこの時期は雪解け水が多く流れ込んでくるということもあり、より迫力のある景色を眺めることができました。生徒たちも写真を撮りながら、ゆったりと散策をすることができました。



その後青森市内に入り、三内丸山遺跡に到着しました。ここは縄文時代の遺跡で、2021年に「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界文化遺産に登録された所です。そこでは専門のガイドさんの説明を聞きながら遺跡を見学して回り、とても勉強になったようでした。



ホテルに着くと、検温・手指消毒等の感染対策を行って各部屋に入り、その後夕食を頂きました。また、20:45から津軽三味線の演奏があり、その音色に聴き入っていました。ホテル内では落ち着いて過ごし、他のお客さんの迷惑にならぬよう努めていました。



21:20から室長会議を行い、明日の注意事項の説明を行いました。今日も怪我や体調不良者なく無事に行程を終えることができました。明日はいよいよ函館に入ります。そこでは待ちに待った班別の研修があり、生徒たちはとても楽しみにしていました。